

入院診療計画書② 左上肢骨折

患者ID: 患者ID _____

新規作成日: 新規作成日 _____

患者氏名: 氏名 _____

日付	12月31日	1月1日		1月2日	1月3日 ~ 退院日
	1日前	手術前	手術後	1日後	2日後~退院日
目標	手術について理解できる	手術経過に問題がない	創部に問題がない 疼痛のコントロールができています	日常生活の注意点について理解できる ADLの範囲の拡大ができる	治療について理解できる
注射		手術前に点滴をします。 8時半予定の方は手術室で行います。	翌日まで点滴をおこないます。	食事が十分に取れれば点滴が終了となります。	
投薬	持参薬を確認します。 お薬手帳、お薬をお持ちください。 薬剤師が薬の指導に伺います。	持参薬は麻酔科医に指定されたもののみ内服します。	内服は禁止です。 痛みが強い時は痛み止めを使います。	痛み止めの内服が始まります。	中止薬がある場合、確認を行います。
検査			手術後に採血をします。	朝、採血を行います。	
放射線			手術後にX線撮影をします。		
処置	手術部位のマーキングをします。 浣腸を行いません。	血栓予防のため弾性ストッキングを履きます。	血栓予防の機械、心電図モニター、酸素マスクをつけます。		創の消毒をします。 抜糸は外来で行います。
食事					
清潔	シャワー可です。 自宅で入浴されてきた方は、看護師に伝えてください。	歯磨きは手術前に念入りに行ってください。	うがいはすることが出来ます。 看護師に伝えてください。	身体拭きを行います。	
排泄	便秘の場合、浣腸をします。	手術前にトイレを済ませてください。	安静期間中、排泄はベッド上です。 尿の管が入ってくる事があります。	1日の便、尿の回数を確認します。 尿の管が入っていた場合は抜きます。	1日の便、尿の回数を確認します。
活動	制限はありません。 必要時看護師が付き添います。	特に制限はありません。	医師の指示があるまでベッド上安静です。	痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。 動作が安定するまで看護師が付き添います。	
				必要時リハビリを開始します。	
看護ケア	午前・午後にお熱をはかります。 体重と身長を測定します。 安全のため、ベッド柵を使用させていただきます。 手の痛み、動き、痺れがないか観察していきます。	手術に行く前にお熱をはかります。	帰室時、30分、1、2時間後、以降4時間毎にお熱をはかります。 夜間も起こすことがあります。	起床時、午前、午後、就寝前にお熱をはかります。	朝にお熱をはかります。
確認事項	入院診療計画書をお渡しします。				
指導	入院・手術のオリエンテーションをします。 入院中のスケジュールの確認をします。 ネームバンドの説明と装着をします。 手術に必要な書類と物品を確認します。 手術後はスリッパではなく履きやすい靴・靴べらを使います、必ず持参して下さい。 貴重品は金庫を御利用下さい。 病院内は禁煙です。 ※65歳以上の方は 必要時介護保険申請を検討してください。	点滴前に手術着に着替えます。 8時半のかたは8時頃着替えを済ませます。 眼鏡、コンタクトレンズ、義歯、アクセサリーなどがある場合は外して下さい。 ご家族は手術の30分前に病棟にお越しください。 手術中は病棟内でお待ちください。	原則翌朝までベッド上安静です。飲食も禁止です。 看護師の指示に従って下さい。		術後2日目から5日目までに退院となります。 退院日をご相談下さい。 ネームバンドをはずします。 看護師より退院・次回外来についての説明があります。 キズが濡れないようにカバーすればシャワー浴ができます。 傷口からの出血が止まらない場合や高熱が出た場合は外来を受診して下さい。 退院は9時半頃です。